

不老社会実現に向けた進化工学医療ワークショップ

理化学研究所 生命システム研究センター 田中 陽

日本国に近い将来到来する超高齢化社会を乗り越えるため、従来にない革新的研究が求められている。理研・産総研においては、細胞工学・計測診断技術などを進化工学的システムで小型デバイス内に統合した『ハイブリッド人工臓器』を開発することにより、老いを超越した不老社会の実現を目指す挑戦的研究を推進している。この実現には技術的・倫理的課題が数多く想定されており、多分野から知恵・技術を結集し融合する必要がある。そこで、本ワークショップでは各分野から講師を招き、専門的な知識を共有するとともに、不老社会実現に向けた研究の在り方を議論する。

開催場所:

大阪大学吹田キャンパス 生命システム棟 2F 会議室

開催日:

2017年5月18日(木曜日)

時間:

- | | |
|-------------|-----------------------------|
| 13:30-13:35 | 開会の挨拶・趣旨説明 |
| 13:35-14:05 | 田中 陽 UL(理研 QBiC)による講演 |
| 14:05-14:35 | 永井 秀典 GL(産総研 バイオメディカル)による講演 |
| 14:35-15:05 | 植村 隆文 先生(阪大 産研)による招待講演 |
| 15:05-15:35 | 小阪 亮 先生(産総研 健康工学)による招待講演 |
| | (休憩) |
| 16:00-16:30 | 堀之内 貴明 先生(理研 QBiC)による招待講演 |
| 16:30-17:00 | 標葉 隆馬 先生(成城大 文芸学)による招待講演 |
| 17:00-17:30 | 亀井 利浩 先生(産総研 電子光技術)による招待講演 |
| 17:30-18:00 | 美川 務 先生(理研 QBiC)による招待講演 |
| 18:00-18:30 | 研究室見学ツアー |
| 18:30-20:30 | 総合討論 |

アクセス

- ・ 大阪モノレール「阪大病院前」駅より徒歩5分
- ・ JR 茨木駅より近鉄バス・茨木線 24 系統にて約 20 分
バス停「阪大医学部前」下車後、徒歩 2 分

下記地図「星印」参照

